

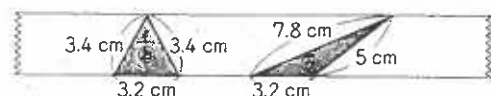
(3) 算数科

算数科 学習指導要領の 内容	数と計算	良好
	図形	良好
	変化と関係	良好
	データの活用	良好

○算数の状況

出題の範囲としては、「数と計算」、「図形」、「測定」、「変化と関係」、「データの活用」の各領域に示された内容でしたが、正答率が全国平均を上回っています。ただ、下記の出題において誤答が多くみられました。

- 4) えいたさんたちは、テープを直線で切って、下のような㊸と㊹の2つの三角形をつくります。



上の㊸と㊹の三角形の面積について、どのようなことがわかりますか。
下の 1 から 4 までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。
また、その番号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

- ㊸の面積のほうが大きい。
- ㊹の面積のほうが大きい。
- ㊸と㊹の面積は等しい。
- ㊸と㊹の面積は、このままでは比べることができない。

出題趣旨は、「高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる。」というものです。本設問では、ある辺を底辺としたときに高さが等しくなる三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかを問うています。ここでは、二つの三角形の面積の大小を判断するために、平行な二つの直線の幅はどこでも等しいことに着目し、示された三角形の底辺と高さを適切に捉えることが必要となってきます。その際、二つの三角形の面積が等しい理由を記述する上で、次の二つの事柄を書くことが正解となります。「三角形㊸と三角形㊹の

底辺の長さが等しいこと」「三角形㊸と三角形㊹の高さが等しいこと」選択肢1から4の中から半数の割合で正答を選んでいるのですが、選んだわけを言葉や数を使って書く際に、どちらか一方だけしか書いていない割合が多くみられました。今後も図形学習では、具体物を使って問題に取り組む場を取り入れ、自分で図形をかいたり、作ったりする操作活動を大切に取り組んでいきます。図形を図や言葉だけで理解するだけでなく、図形の性質を体験からも理解できるような授業に取り組んでまいります。

(正答例)・【番号】3

【わけ】三角形の面積は、底辺×高さ÷2で求めることができます。㊸と㊹の底辺は、どちらも3.2cmなので等しいです。㊸と㊹の高さは、テープのはばがどこも同じ長さなので等しいです。だから、㊸と㊹の面積は等しいです。

(4) 今後に向けて

国語・算数とも兵庫県・全国の正答率の平均を上回っており、学習した内容が定着していると評価できる結果となっています。本年度は学校教育目標「自ら学び、自ら歩む子の育成」を根底にすえ、「生き生きと学び合う授業の創造 ～学び合う子の育成～」を研究テーマに授業研究に取り組んでいます。「自ら考え進んでやろう」「生き生きと学び合おう」とする子どもの『意欲』を育むために、授業内容・発問を工夫したり、ペアやグループ学習を取り入れたり、タブレットを有効活用しながら、一人一人に対するきめ細やかな学習の充実に取り組んでいます。今後も引き続き、子ども同士の協働や対話等を通して、学び合いを深め、自分の考えを言葉で表現し、全体の場で自分の考えを深めたり広げたりすることができるよう楽しく・わかる授業づくりに取り組んでまいります。

4 生活・学習環境に関わる結果について(抜粋) ※肯定的に回答した児童の割合の合計を表しています。(単位は%)

	質問項目	本校	全国
1	朝食を毎日食べていますか	91.5	93.9
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	81.9	81.0
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	89.4	90.5
4	自分には、よいところがあると思いますか	85.1	83.5
5	先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか	80.9	89.8
6	将来の夢や目標を持っていますか	74.5	81.5
7	人が困っているときは、進んで助けていますか	84.0	91.6
8	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	95.7	96.9
9	困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	61.7	68.5
10	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	93.6	95.9
11	学校に行くのは楽しいと思いますか	78.7	85.3
12	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	65.9	76.5
13	友達関係に満足していますか	86.2	90.3
14	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	81.9	91.0
15	新聞を読んでいますか	20.2	12.6
16	読書は好きですか	77.6	71.8
17	今住んでいる地域の行事に参加していますか	53.2	57.8
18	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	61.8	76.8
19	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいと思っていますか	74.4	72.5
20	日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか	72.4	78.1
21	学習した内容について、わかった点や、よくわからなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	69.2	77.4
22	学級では、学校生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	65.9	77.2
23	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	83.0	81.8
24	国語の勉強は好きですか	60.6	61.5
25	国語の勉強は大切だと思いますか	92.0	94.2
26	国語の授業の内容はよく分かりますか	87.3	85.7
27	国語の授業で学習したことは、将来社会に出たときに役に立つと思いますか	85.1	92.8
28	算数の勉強は好きですか	64.9	61.4
29	算数の勉強は大切だと思いますか	85.1	94.2
30	算数の授業の内容はよく分かりますか	82.0	81.2
31	算数の授業で学習したことは、将来社会に出たときに役に立つと思いますか	87.2	93.3

◀今回の調査の傾向等を受けて▶

生活環境に関することでは、「将来の夢や目標は持っていますか」の項目で割合が低いことが気になります。また、「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか」の項目では2割の子どもがそう思えていません。何よりも子どもたちの自尊感情を高めていく必要を感じるところです。そのために、学校生活の中で繰り広げられる子どもの言動に着目し、励ましの言葉をかけながら教育活動を進めてまいります。将来の夢や希望を持ち、自分にはよいところがあるとの肯定感を持った子どもがさらに増えるよう、子どものよいところを認めて、常に励ましの言葉をかけながら引き続き教育活動を進めてまいります。

学習に関することでは、教科の学習の大事さや将来に社会に出たときに役立つと思う児童の割合が9割近くおり、学習に向かう姿勢が育っていることがわかります。自分が学んだことをどう活かすか、それを追究することが、「何のために自分は学ぶのか」を考えることにつながります。それに気付いた子どもは、自ら主体的に学ぶ姿勢を身に付けることだろうと思っています。一人ひとりの子どもの関心意欲を大事にしながら教育活動に取り組んでまいります。今後とも、ご協力、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。